

地域とともに 子育てを

2026年6月
第55号

発行

社会福祉法人
なぜの木会

千鳥さくら保育園
広報部

〒146-0083
東京都大田区千鳥2-28-11
TEL03-3750-4983

- 製作活動
- 今後の予定
- 絵本の紹介
- 保育Q&A
- 6月のレシピ
- 編集後記



子どもたちの興味や 成長に寄り添う

製作活動



製作活動は、子どもたちにとって遊びの一環でありながら、創造力や集中力、そして指先の器用さを育む貴重な時間です。

子どもの年齢や発達段階に応じた技法を取り入れることで、ただ楽しいだけでなく、子どもたちの興味や成長に寄り添った活動になります。

たとえば、0歳児には感覚遊びが中心ですが、3歳児以降になると自分で作る達成感を感じられる活動が求められます。また、同じ年齢でも興味や得意なことは子どもによって異なるため、さまざまな技法を経験することが重要です。

さらに、技法の選び方次第で、同じテーマでも全く異なる作品が生まれます。指スタンプで作る花と、切り絵で作る花では、形や表現方法が大きく異なり、子どもたちの個性も発揮されます。

製作の技法を0歳から5歳までの年齢ごとに幅広く紹介します。それぞれの技法の取り入れ方や、作品づくりの例も紹介していきます。

0～1歳児

0歳児は視覚や触覚を中心に感覚が発達する段階です。この時期は、触れる、感じるといった体験を通じて刺激を与えることが重要です。

1歳児は、少しずつ手先の動きが器用になり、簡単な操作を楽しめる時期です。手軽に取り組める技法を通じて、達成感や表現の楽しさを味わえる活動を取り入れましょう。

例：フィンガーペインティング、手形足形スタンプ、タンポなど

フィンガー ペインティング

フィンガーペインティングは、手や指に絵の具をつけ、紙の上で自由に動かす技法です。



2～3歳児

2歳児は感覚的な楽しさに加えて、道具を使った細かい造作ができるようになる時期です。感覚遊びと操作性を組み合わせた技法を取り入れ、楽しい製作活動を展開してみましょう。

例：吹き絵、はじき絵、綿棒アート

ふき絵

紙の上においた絵の具をストローで吹いて、絵の具の飛び散った形や混色を楽しみましょう。絵の具を少し水で薄めると、色が広がりやすくなり、複雑な形を作ることができます。吹く動作を通じて、力加減を学びながら模様の変化を楽しむことをねらいにできるとよいですね。



3～4歳児

3歳児は手先が器用になり、自分の発想を形にする楽しさを味わえる時期と言えるでしょう。絵だけでなく、立体的な工作を取り入れることで、さらなる創造性を引き出す活動ができそうです。

例：マーブリング、フロッタージュ、ちぎり絵

マーブリング

マーブリングは、水面に浮かべた絵の具の模様を紙に写し取る技法です。



5歳児

5歳児は、細かい作業にも集中でき、自分の発想を表現する力が高まる時期です。この時期には、自由な発想を重視し、個性的な作品づくりを楽しめる技法を提供しましょう。

例：スパッターリング、ペーパークイリング、切り絵

スパッターリング

絵の具を細かい粒子として飛ばして模様や点々とした効果を楽しむ技法です。



(担当/)

なぜの木会の保育園

保育所体験や各種行事企画をしています。詳しくは、園ホームページをご確認ください。気になることや詳細を知りたい方は、電話にてお問い合わせください。

子どもの家保育園 担当 森

TEL 03-3761-1357

ホームページ



千鳥さくら保育園 担当 田崎

TEL 03-3750-4983

ホームページ



大森西第二保育園 担当 山田

TEL 03-3765-4116

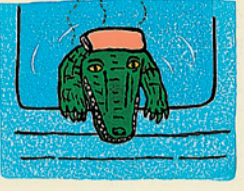
ホームページ





わにわにのおしろ

小風 さち 監修 マオ 絵



絵本の紹介

題名: わにわにのおしろ

文 小風 さち 絵 山口 マオ
出版社 福音館書店

古びた一軒家に住んでいるワニのわにわにはお風呂が大好き。蛇口をひねってお湯を入れ、お湯に玩具を浮かべて遊び、石鹸のあぶくを飛ばし、シャワーをマイクに歌います。「きゅるりきゅるり」「ぼくんぼくん」といったかわいい擬音も楽しく、お風呂って楽しい!と思わせてくれる絵本です。他にも、わにわにシリーズには子どもたちの生活を思わせる「わにわに」の日常をのびやかに描いた絵本がたくさんあります。

(担当/I)

6月のレシピ

えびしんじょ

材料

(大人2人分、子ども2人分)

- ・むぎエビ 300g
- ・玉ねぎ 100g
- A
 - ・片栗粉 大さじ4
 - ・マヨネーズ 大さじ2
 - ・みりん 小さじ1
 - ・塩 少々
- ・サラダ油(揚げ油)
- ・片栗粉 大さじ2

作り方

- ①むぎエビは、粗みじん切りに、玉ねぎはみじん切りにする。
- ②①にAの調味料を加えてよく混ぜ合わせる。
- ③揚げ油を170℃に熱し、手を水で濡らして②をボール状に丸めながら入れ、4～5分かけてからりと揚げる。きつね色に揚がったら完成!



ブルーベリーマフィン

材料

(マフィンカップ8個分)

- ・ホットケーキミックス 300g
- ・卵 2個
- ・ヨーグルト(無糖) 150g
- ・ブルーベリー 150g
- ・溶かしバター 100g
- ・三温糖 50g
- ・牛乳 50cc

作り方

- ①ボウルに卵を割り、泡だて器でほぐす。
- ②三温糖を加えてよく混ぜ、溶かしバター、ヨーグルト、牛乳を加える。
- ③ホットケーキミックスをふるい入れ、ゴムベラで粉っぽさがなくなるまで混ぜ合わせる。
- ④マフィンカップに8分目まで生地を入れ、ブルーベリーをのせる。
- ⑤180℃のオーブンで20～25分焼き、中まで焼けたら完成!



(担当/I)

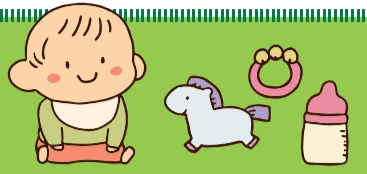
編集後記

新生活がはじまり、何かとお疲れも出てくる頃ですが、保育園では園庭や公園で汗だくになりながら元気に遊んでいる子どもたち。これから、梅雨に入り、ジメジメとした日が続きますが、体調管理には十分気を付けていきましょう!

梅雨が明けたら、暑い夏!色水遊びやボディペインティングなど夏にしか出来ない遊びを十分楽しんでいきたいと思います。ご家庭でも子どもたちのペースに合わせながら楽しい計画を立ててください。

(担当/I)

保育Q&A



6月4日はむし歯予防デー



乳歯が生えそろうてからの3年程度が最もむし歯になりやすい時期と言われています。乳幼児はまだ1人で正しく歯磨きを行うことができない為、保護者が丁寧に仕上げ磨きをしてあげることが大切です。また、歯磨きをする前に必ずうがいをしてお口の汚れを落としてから磨くようにしましょう。

ムシ歯になりやすい

舌下からだ液がたくさん出る

唾液にはむし歯の予防・進行防止効果があるため、「唾液の流れ」と「むし歯」には関係があります。唾液が流れにくい上の前歯や奥歯の溝は虫歯になりやすい所です。歯肉との境目、歯と歯の間も磨き残しが多いので、注意して磨いてあげましょう。普段からよく噛むことで沢山唾液が出ます。

《歯磨きを嫌がる時の工夫》

口の中に食べ物以外のものが入るための防衛反応として、「怖い」と思ってしまうことがあります。それが「楽しい♪」に変わるように色々試してみましょう。歯磨きを嫌がってしていない子がむし歯になってしまうと、治療時の負担がさらに大きくなってしまいます。歯磨きの絵本を読んだり、歯磨きの歌を歌うなど楽しい時間として、保護者の方も笑顔で取り組むことが大切です。

- ①子どもに好きな歯ブラシや歯磨き粉を選んでもらう
- ②歯磨き絵本を読んだり、歌をうたう
- ③手鏡を持ってもらい、歯磨きの様子を見てもらう
- ④親の歯磨きの様子を見せる



(担当/K)

